

夢洲新産業創造研究会（万博・IR・夢洲まちづくり）

～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～

- ・いのち輝く未来社会の実現のために！
- ・万博×IR×夢洲まちづくり⇔新産業創出×未来都市創造
- ・世界初のWell-Being・イノベーションシティ夢洲！
- ・SDGs×Society5.0×ピープルズ・リビングラボ

夢洲新産業創造研究会の概要

Yumeshima New Industry Development Association



設立趣旨

成長型IRが核になり、Society5.0やSDG s を掲げた「大阪・関西万博」を開催する**夢洲が、世界の人々が憧れる「夢と創造」に出会える未来都市となることを目指し**、産学共創で新技術・新製品・新サービス・新事業を創出し、**都市創造に繋がる世界に開かれた「イノベーション拠点と実証・実装の場」となるべく**、当研究会は2018年6月に設立いたしました。

目的

- ①産学共創による新産業創出に寄与するイノベーションの拠点形成を進めること。
- ②夢洲を実証・実装の場“シティラボ”と位置付け、新事業・新産業を創出すること。
- ③夢洲を世界初の“ウェルビーイング・イノベーションシティ”に成長させること。

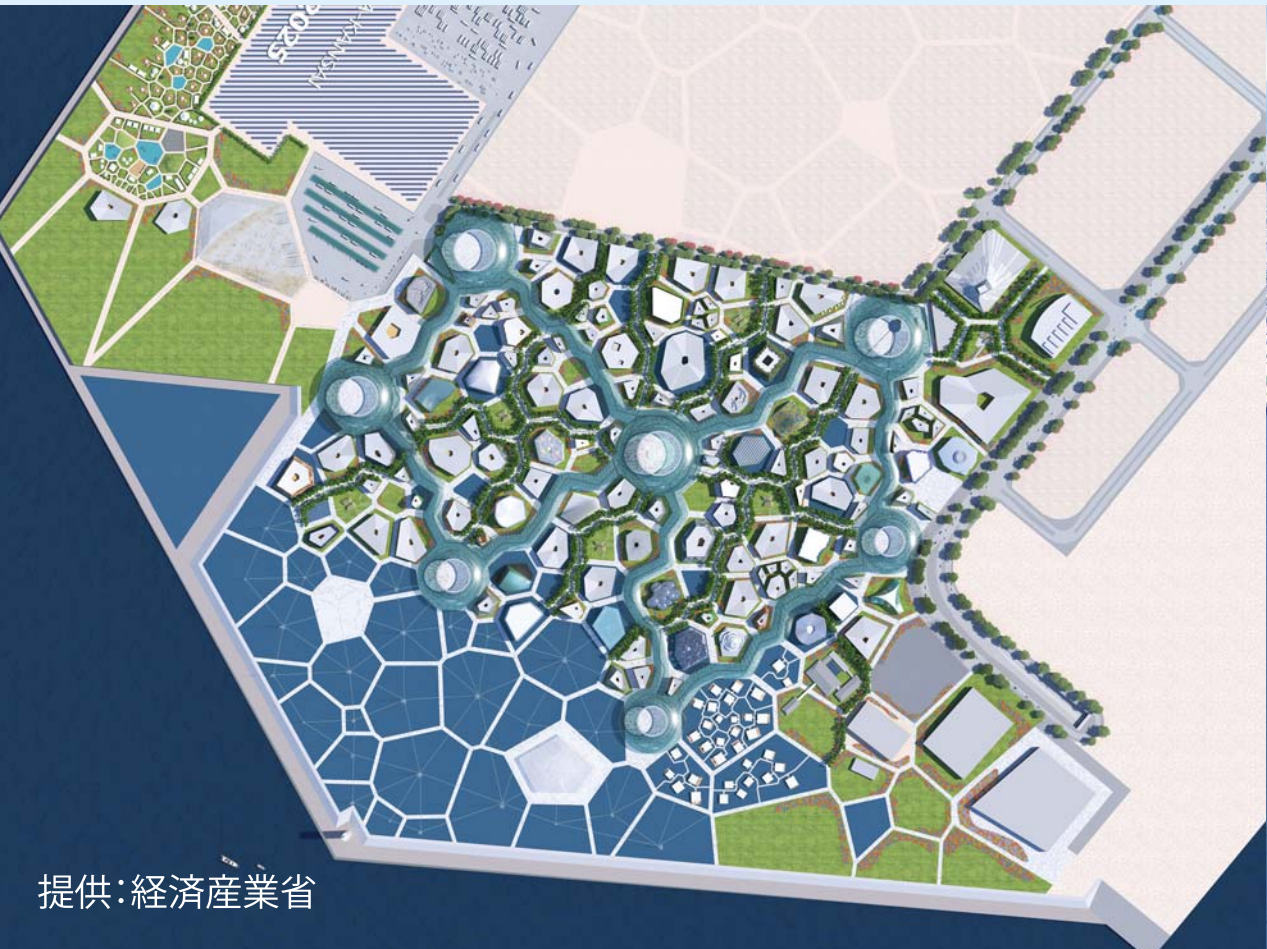
「ウェルビーイング」の定義

身体的、精神的に良好であるだけでなく、社会・経済・環境等が良好な状況であること。

活動内容（１） 会員主体の研究会（各部会）の運営

夢洲において、ビジネスイノベーションを継続させる仕組みに関する研究を行い、大阪・関西の民間事業者やアカデミアの皆様が連携して、「夢洲モデルの新産業創出」をゴールに議論を進めています。

部会	活動テーマ
第1部会	エンターテイメント・スポーツ・アクティビティ領域
第2部会	ホスピタリティ・観光・Well-Being領域
第3部会	都市魅力創造・MICE領域
第4部会	万博（Society5.0、SDG s など）領域



活動内容（2） シンポジウム、セミナーの開催

「祝万博！新産業創造&夢洲まちづくり産学公共創シンポジウム ～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～」の開催

「祝万博！新産業創造&夢洲まちづくり産学公共創シンポジウム～万博と成長型 IR が大阪・関西の未来を拓く～」を、2019 年 2 月 1 日(金)、大阪大学中之島センター(メイン会場:佐治敬三メモリアルホール、第 2 会場：507 号室 / テレビ同時中継、第 3 会場：406 号室 / テレビ同時中継)において、夢洲新産業創造研究会主催で開催いたしました。講演及びパネルディスカッションのテーマは、夢洲における産学連携、特に、ウェルネス領域における新産業創出で万博・IR をそのキー・コンポーネントとして位置づけ、IR オペレーターの各社からも夢洲 IR への進出意欲のプレゼンテーションを行っていただきました。経済界、学界、医学界、経済団体、行政機関等から約400名の方々にご参加いただき、第 2 会場、第 3 会場を増設して盛大なシンポジウムとなりました。

当研究会では、今後も研究目的に資するシンポジウムやセミナーを継続して開催してまいります。

「祝万博！新産業創造&夢洲まちづくり産学公共創シンポジウム」
～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～
2019年2月1日(金曜日)13時15分～17時 会場：大阪大学中之島センター

■主 催： 夢洲新産業創造研究会

■協 賛： 伊藤忠商事株式会社 株式会社コングレ サラヤ株式会社 滋慶学園グループ 凸版印刷株式会社
南海電気鉄道株式会社 日本コンベンションサービス株式会社 株式会社博報堂 富士通株式会社
丸一鋼管株式会社 株式会社三井住友銀行 ロート製薬株式会社 他複数社 (50音順)

開催趣旨：昨年7月に特定複合観光施設区域整備法（IR整備法）が成立し、11月に2025年国際博覧会の開催地が大阪に決定しました。「夢洲新産業創造研究会」では、大企業を中心に30社近い企業が、成長型IRが期待され、万博が開催される夢洲が、世界最高水準のリゾートと最先端技術やビジネスがシナジーを起こす次世代都市に成長することを目指し、万博やIRに関連する新産業やビジネスの企画・推進・Well-Beingなまちづくり等に関する研究を行っています。万博やIRが起爆剤になり、国内外から夢洲に訪れる方々に新しい価値や感動を与え続けるためには、大企業のみならず中堅・中小企業、スタートアップ企業、大学・大学院の皆様とともに、産学公共創プラットフォームを構築し、IR事業者とも知恵を出し合い、先進的な知恵やビジネスモデルやサービスが実証・実装出来る夢洲に成長させることが必要となります。「いのち輝く未来社会のデザイン “Designing Future Society for Our Lives” ～多様で心身ともに健康な生き方、持続可能な社会、経済システム」を掲げる万博の決定を祝し、「夢洲新産業創造研究会」の志に共鳴される多様な企業やアカデミア等の方々にも当研究会に参加いただき、産学公共創で新産業創造&夢洲まちづくりを進めるキックオフとして、本シンポジウムを開催致します。

I. シンポジウム 13:15～17:00 / メイン会場：佐治敬三メモリアルホール

◆開会のご挨拶 福島 伸一 氏 株式会社大阪国際会議場 代表取締役社長
(公財)大阪観光局会長、(一社)関西経済同友会万博&MICE・IR推進委員会委員長

◆「夢洲新産業創造研究会」概要説明 夢洲新産業創造研究会 事務局

第1部 スピーチ&パネルディスカッション 13:25-15:25

(1)「夢洲新産業創造研究会」部会スピーチ <13:25-13:55>

第1部会：「市民が共感、参加できる日本発・関西発の文化・スポーツ・エンターテインメント新ビジネスの創出～リアルとITの融合によって～」
第2部会：「夢洲IRにおけるゲートウェイ機能の方向性～ビジターセンターを起点に関西の強みを活かすアイデア～」
第3部会：「夢洲モデルの新産業創出に向けたプラットフォーム構想とネクストアクション」

(2)産学共創パネルディスカッション <13:55-15:25>

スピーチⅠ 13:55-14:05

澤 芳樹 氏
大阪大学大学院医学系研究科
外科学講座 心臓血管外科 教授
(一社)日本再生医療学会 理事長
(一社)医療国際化推進機構 理事長

スピーチⅡ 14:05-14:15

石黒 浩 氏
大阪大学大学院基礎工学研究科
システム創成専攻 システム科学領域
知能システム構成論講座 教授

モデレーター

齊藤 行巨 氏
政治と経済研究所 代表
(一社)関西経済同友会 前事務局長

深野 弘行 氏
伊藤忠商事株式会社
常務理事 社長特命(関西担当)
(一社)関西経済同友会 常任幹事

手代木 功 氏
塩野義製薬株式会社
代表取締役社長
大阪商工会議所 副会頭

第2部 IR事業者プレゼンテーション 15:35-16:55

合同会社
日本MGMリゾート
代表執行役員兼社長
ジェイソン・ハイランド 氏

ラスベガス・サンズ社
グローバル開発マネージング・
ディレクター
マリナーベイ・サンズ 社長兼CEO
ジョージ・タナシェヴィッチ 氏

メルコリゾート&
エンターテインメント社
ブランド・エンターテインメント・
リテール最高責任者
エグゼクティブ・ヴァイスプレジデント
フレデリック・ウィンクラー 氏

※大手IR事業者のうち、プレゼンを希望される事業者が登壇されます。

II. 情報交換会 17:15～18:15 / 3階 301号室

夢洲新産業創造研究会事務局：株式会社健康都市デザイン研究所 大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階
http://www.kenkotoshi.com TEL:06-6136-8800 FAX:06-6136-8801 E-mail: info@kenkotoshi.com

メイン会場：佐治敬三メモリアルホール

第2会場：507号室
(テレビ同時中継)

第3会場：406号室
(テレビ同時中継)

幹事会員

株式会社アシックス

株式会社池田泉州銀行

伊藤忠商事株式会社

大阪ガス株式会社

株式会社大林組

関西電力株式会社

滋慶学園グループ

政治と経済研究所

株式会社竹中工務店

凸版印刷株式会社

日本コンベンションサービス株式会社 株式会社日本総合研究所

株式会社博報堂

パナソニック株式会社

富士通株式会社

丸一鋼管株式会社

株式会社三井住友銀行

吉本興業株式会社

株式会社健康都市デザイン研究所

他11社

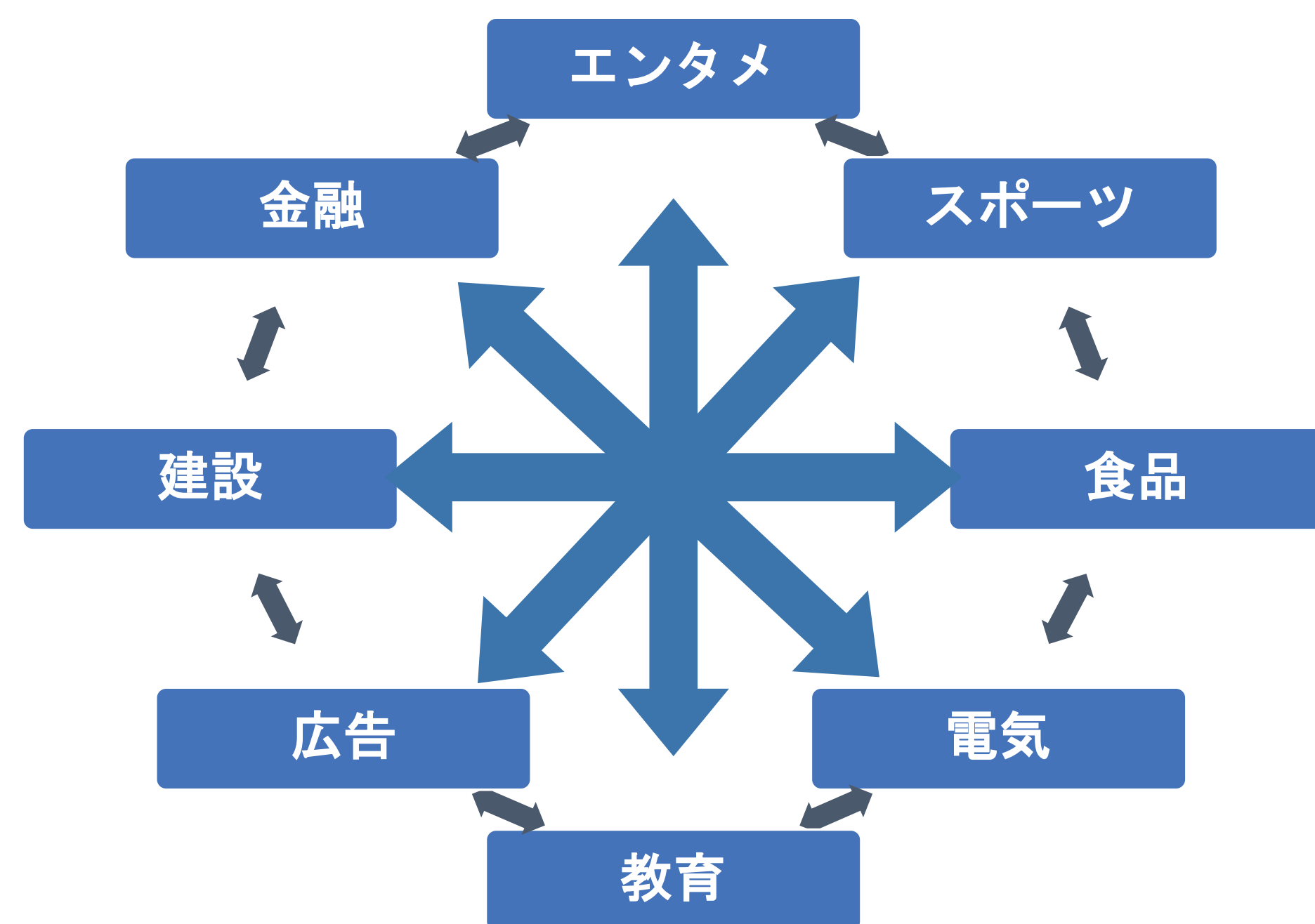
※当研究会には幹事会員以外に多くのアソシエイツ会員が所属し活動を行っております。

第1部会 エンターテインメント・スポーツ・アクティビティ領域

- ・夢洲を関西発のエンターテインメント発信基地に
- ・日本の伝統芸能やクールジャパンをバーチャルに再現
- ・スポーツ/アクティビティと先端技術の融合
- ・e-SportsとReal Sportsの融合
- ・高地トレーニングができる環境を夢洲に

第1部会のミッション

文化・エンターテインメント・スポーツ・アクティビティに最先端技術を取り入れ、大阪・関西・日本の新たな文化・観光資源となるクリエイティブで、質、量ともに世界を魅了する多様な“ジャパンエンターテインメント”と、未来型スポーツとアクティビティのコンテンツやサービスを創出する。



多彩な企業間での「掛け算」で様々な可能性を模索



夢洲開発での課題

1. IR施設の「ハード」と「コンテンツ・ソフト」が重要

- ・海外の良いものを取り入れる
- ・日本発・関西発のもの、独自のモノ・コトを打ち出す必要性、それらを多様な最新技術で支援

2. 富裕層のインバウンド客のニーズのみならず、日本・関西在住の生活者：市民の視点も大切に

- ・キーワードは「共感・参加・祭り」多様な顧客の目線合わせ

3. 大阪・関西万博との連動性：健康・Well-Beingの先端都市

- ・万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を恒久的に体現するまちづくりの視点でIRをとらえる
- ・夢洲単独ではなく、舞洲やうめきた、隣接府県とも連動し、大阪・関西を広くとらえたグランドデザインの策定

4. 持続可能なまちづくりを

- ・参画する企業が、ビジネスとして収益を得られることが重要
- ・将来に向けての実証実験の場であると共に、経済的持続性も必要

5. 教育・人材育成

- ・50年、100年と続けていくための基盤作り



提供：(一社)関西経済同友会

新産業・導入機能イメージ

エンターテインメント・笑い・祭り分野 ⇒ 日本発、関西発のものを中心に

- ・クールジャパン（アニメ、コスプレ、フィギュア、サブカルチャー、オタクetc…）の魅力をバーチャルに再現



- ・日本伝統芸能、日本古来の物語を最新技術で再現（例：大阪城の「サクヤルミナ」、メディアアートでの表現etc…）



- ・全国各地の祭り（岸和田だんじり、青森ねぶた祭、徳島阿波踊りetc…）をバーチャル体験



現地へ送客し、
リアルな体験へ



- ・「世界芸人道場」構想、夢洲をエンタメの発信基地、実験場に



スポーツ・健康分野 ⇒ 最新の技術を融合した Society5.0 実装社会の実現



e-SportsとReal Sportsの融合

自然（緑と海）とITの融合

夢洲（バーチャルスポーツ）と
舞洲（リアルスポーツ）の連携

夢洲の自然を楽しみながら、バーチャルな映像の中で、ウォーキング、ランニング、トレイルランニングできる環境に

高地トレーニングができる環境を夢洲に
JISS-WEST（国立スポーツ科学センター
西日本拠点）構想と連動

第2部会 ホスピタリティ・観光・Well-Being領域

- ・関西だから提供できる究極のおもてなし
- ・夢洲が産学公共創のイノベーション拠点として機能するには
- ・Well-Beingを起点とした事業展開とは
- ・万博のレガシーを受け継ぐために…
- ・海に囲まれた立地を最大限に活かすには

①関西だから提供できる究極のおもてなし

アイデア・研究テーマ

関西共通ポイントの導入

Cashless/Point

1兆円の経済圏の伸展

大阪・関西共通ポイント導入で夢洲IRと双方向の送客実現



- IR施設や特定施設の利用にインセンティブ付与で大阪流入顧客を誘客
- 公×IR事業者×民間企業で運営組織を組成
- 購買データの利活用

アイデア・研究テーマ

ショーケース機能の充実

Show Case

Well-Beingを起点とした夢洲IR施設内での事業展開

- 産学公共創による生活の質（QOL）を高める最先端技術体験の場

一晩で肌が若返るホテル



健診ツーリズム



スマートシェフ



心のデトックスシアター



観光客来訪・滞在促進寄与施設に夢洲でしか体験できない次世代ウェルネス新サービス群を実装

- 見える化の最新技術を導入して実感できるWell-Being実証フィールド

エクスペリエンス機能をマネジメントする組織のあり方を研究

②夢洲が産学公共創の イノベーション拠点として機能するには

アイデア・研究テーマ

産学公共創のイノベーション拠点に

Innovation 人・モノ・情報・技術の交流拠点

産学公共創のイノベーション拠点として夢洲が機能する

- ライフサイエンス・ものづくり産業の集積
- 万博を機にスタートアップ、アカデミア活性化

Well-Being産業の素地



実証・体験の場としての夢洲IR



産学公共創のイノベーション拠点

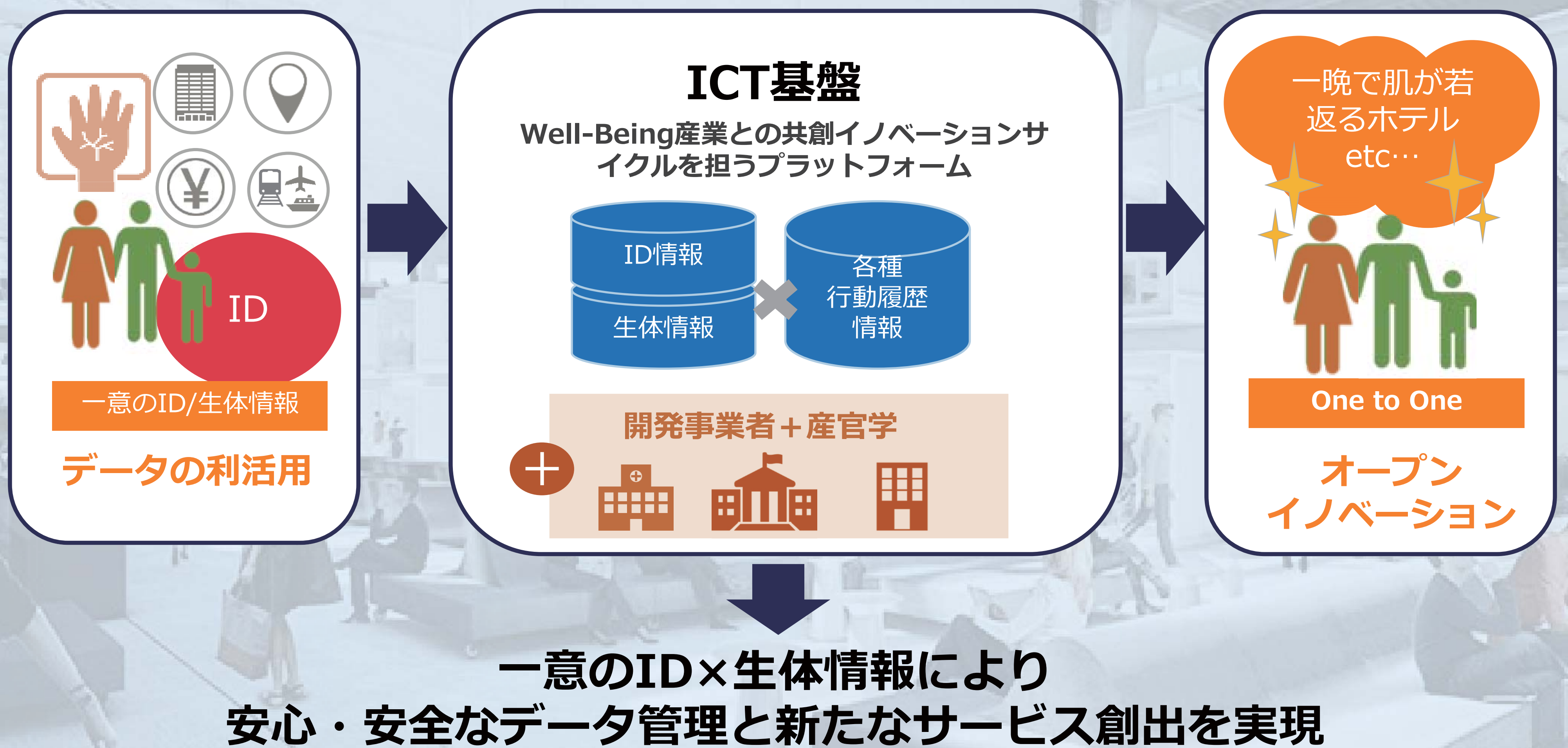
夢洲IRがイノベーションの
拠点となりインキュベート
機能を担う

IR施設内で取得される情報から、健康管理・新サービスを創出

夢洲での行動情報

プラットフォーム

新サービス提供



第3部会 都市魅力創造・MICE 領域

- ・国際観光拠点「夢洲」と大阪・関西の都市間連携
- ・夢洲ならではの“イノベーションプラットフォーム”づくり
- ・新産業創出に必要な、ハード・ソフトのあり方とは
- ・日本・アジアを代表するMICE施設と誘致体制構築
- ・夢洲の域内・域外を繋ぐ交通ネットワークづくり

万博・I R・夢洲まちづくりについてアンケート実施中

研究会が取り上げている各領域についてご興味はありますか？

夢洲で獲得できるデータで活用したいと思うデータのイメージは？

共通ポイントの施設やサービスの連携先アイデアはありますか？

夢洲の中で利用したいモビリティ及びそれで体験したいサービスのイメージは？

国際的エンターテインメント拠点形成を目指すための施設、サービス、技術、演目に関するアイデアはありますか？

MICE施設を中心に広域に経済波及効果をもたらすためのアイデアはありますか？

万博のレガシーとして残すものについてアイデアはありますか？

万博ではどのようなコンテンツやビジネスの実験・社会実装を検討されていますか？

是非、あなたのご意見をよろしくお願い申し上げます！！

アンケート回答方法

- ホームページよりデータをダウンロード→エクセルデータへ記入してメール返信。
- 当ブースでもアンケートを配布しております。

<http://www.kenkotoshi.com/yumeshima.html>

アンケート募集期間

- 2019年5月1日（水）～2019年6月20日（木）

回答資格

- どなたでもご回答いただけます。
- 年齢、所属の法人格や業種なども問いません。

問い合わせ先

「夢洲新産業創造研究会」事務局
株式会社健康都市デザイン研究所
E-mail : info@kenkotoshi.com TEL : 06-6136-8800
〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号 毎日新聞ビル8F

記名の上ご回答いただいた方へは本アンケートの集計結果をお送りさせていただきます！
(※携帯アドレスへは届きません。パソコンのアドレスのみ。)

※無記名のアンケートご回答も可能ですが、無記名の場合、本アンケートの集計結果をお送りすることができませんのであらかじめご了承ください。
※携帯電話のメールアドレスへは本アンケートの集計結果が届きませんので、パソコンのメールアドレスをご記入ください。

“夢洲型イノベーションプラットフォーム”の構築

検討の方向性

ハードのデザイン要素（例）

ソフトのデザイン要素（例）

デザイン 領域

- ・広場空間、公園空間、オープンスペース
- ・ランニングレーン
- ・展示場・会議場を備えたアジア有数のMICE複合拠点
- ・シアター
- ・アリーナ
- ・e-Sports施設
- ・トレーニング施設
- ・ウォーキング、ジョギングコース
- ・ホテル客室
- ・検診センター
- ・レストラン、フードコート
- ・フィットネス
- ・海上輸送ビークル
- ・荷物運搬モビリティ
- ・次世代エネルギー活用島内モビリティ
- ・観光案内ロボット

- ・VR・AR等を活用可能な高速通信網、データプラットフォーム、その活用を促す組織
- ・舞洲を拠点とするプロスポーツチームとの連携
- ・ナショナルセンター（国立スポーツ科学センター）との連携検討
- ・来訪者（インバウンド観光客、地域住民）が参加できる仕組みづくり
- ・夢洲に留まらない関西・大阪を広くとらえた連携網
- ・サステナブルな基盤づくり（人材育成・経済持続性）
- ・先端的な関連産業集積を持つ都市や組織との連携
- ・官民によるMICE誘致・創出組織
- ・キャッシュレス・ポイント活用のための公共×IR事業者×民間企業が参画した運営組織
- ・ライフサイエンス、ものづくり産業等のインキュベータ
- ・安心安全なデータ管理を行う情報銀行サービスセンター
- ・実証フィールド管理・運営のための組織
- ・海上輸送における輸送先・観光地との連携
- ・都心部ターミナル駅や観光施設との連携
- ・オンデマンド輸送のためのシステム
- ・ロボット運用・管理システム
- ・企業マッチングサービス

ネクスト アクション

【次なるステップ（案）】

プラットフォーム運営準備組織の初期モデル構築に取り掛かり、
夢洲における新産業ビジネスのアイデアや
ハード・ソフトのデザインイメージに関する意見交換をスタート

意見交換先 のイメージ （準備組織 参加候補者）

在阪/関西
アカデミア

アントレプレナー

イントラプレナー

デザイナー

データ
アナリスト

ロボティクス
メーカー

エンタメ
事業者

メディア
プロデューサー

ネクストアクションの一環として

アンケート実施

万博・IRを起爆剤に新しいまちづくりとなる夢洲において
夢洲新産業創造研究会が考える機能やアイデアを踏まえて

万博・IR・夢洲まちづくりへの期待・ご意見を広く募集します

第4部会 万博（Society5.0・SDGsなど）領域

- ・万博をフィールドとしたSDGsのビジネス化と社会実験
- ・万博を触媒とした関西の強みとITの融合への挑戦
- ・「いのち輝く未来社会」に相応しいライフサイエンス産業のあり方
- ・令和時代のリーディング産業・新技術の創出 / 関西経済へ貢献
- ・産官学の連携強化とレガシー形成

目指すべき万博の姿 “いのち輝く未来社会のデザイン”

わが国や世界が抱える課題の解決

- 2025年問題：団塊の世代が後期高齢者入り
- 2025年の崖：日本のIT産業が様々な課題に直面
- SDG s のゴール：2030年
- Society5.0：経済成長と社会的課題の解決

地方創生と東京一極集中是正

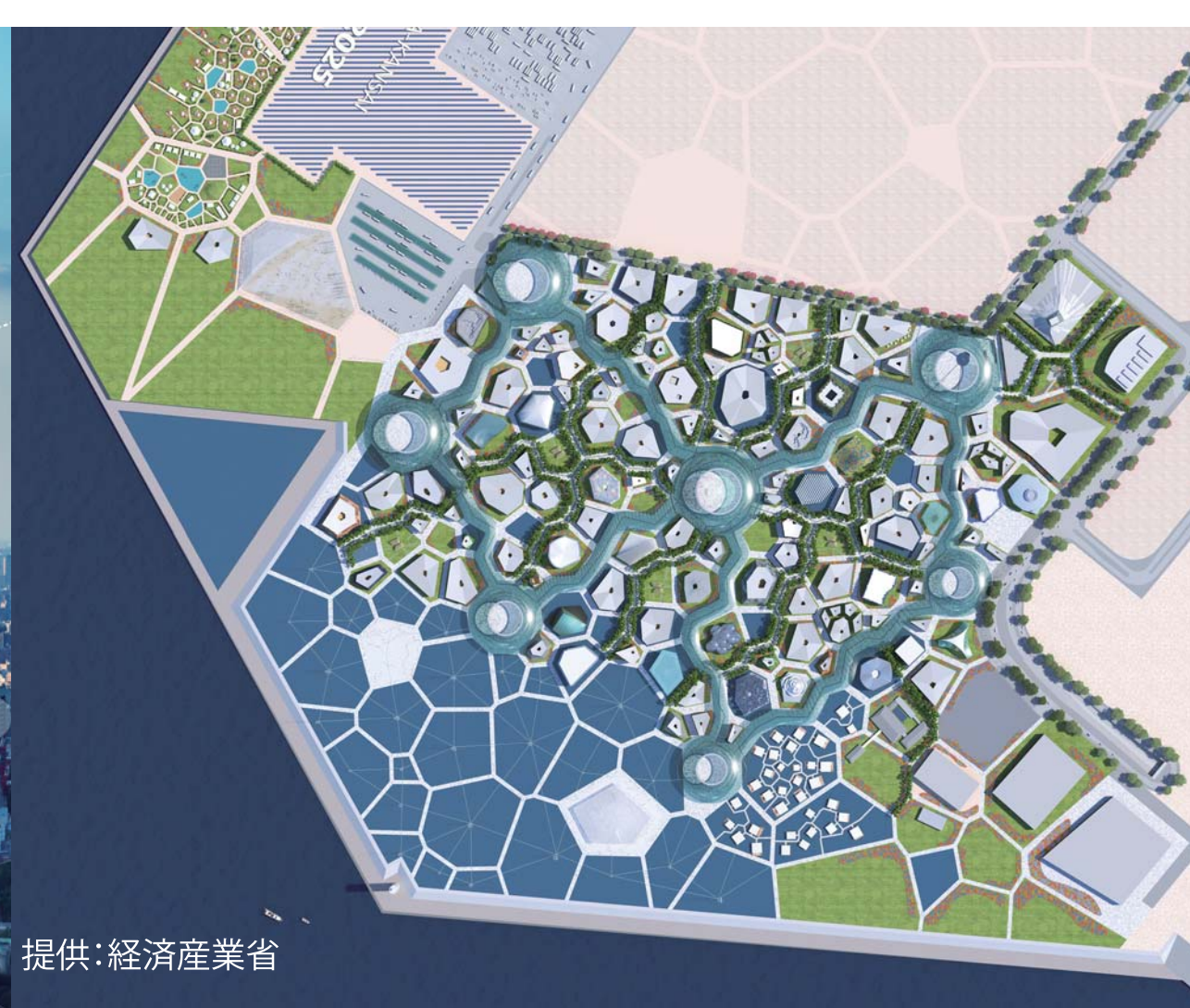
- 平成は東京一極集中の時代
- 令和は地方創生により東京一極集中を是正

効果的な産官学連携の推進

- 基礎研究と応用研究の両面にプラス効果を発揮する産官学のエコシステムを構築

関西経済の復活

- 関西経済の地盤沈下を止め、再び存在感の発揮を目指す
- 豊富な産業基盤・学術基盤を活かしたイノベーション都市
- IR等も活用したグローバルなMICE都市
- 世界有数の観光資源を活用した先進的な観光都市
- 関西のイメージ戦略・ブランド戦略の推進
(例) 歴史・活気・斬新・人情と温かさ・洗練などをうまく融合
- 万博効果を各地に波及させるためのインフラ整備
- ナイトタイムエコノミーの充実（夢洲の24時間化）
- 世界中の有望な人材に活躍の場を提供
 - ・ベンチャー企業、中小企業、元気な高齢者、若手など、年齢、性別、立場を超えて
- アジア屈指の都市圏に相応しい万博
 - ・東京を過度に意識しないでグローバル都市圏を目指す
 - ・既に世界は都市圏の時代
 - ・関西もグローバル都市圏競争に勝てるような地域を目指して万博を推進



提供：経済産業省



提供：経済産業省

検討すべき対応策

SDG s のビジネス化

- CSR的な存在から、持続可能なビジネスへ脱却
- Society5.0の実現・実装の場に
- SDG s を考慮した万博の調達：日本からスタンダードの発信
- バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進



世界最高水準のスマートシティへ

- スマートシティ輸出ビジネスを展望
- キャッシュレス、MaaS、5G等の実装

関西らしい楽しく明るい万博

- エンタメと真面目さの融合

万博をきっかけとした新商品 新サービスの提供

- 関西の大学が持つ高度なナレッジを商品化

国際的なMICE都市 高級リゾートとしてのイメージの醸成

- G20サミットと万博2回の実績を世界にアピール

関西の強みとITの融合

- フードテック、メドテック、アグリテック、観光テックなど

万博のコンテンツの発信ビジネス

- リアルなコンテンツとバーチャルなコンテンツの融合

成功するために重要なこと

関西ではIRやうめきた2期など多くのプロジェクトが進行中

- これらと万博のタイムスケジュールを遅延させないこと
- 同時にレガシーも形成すること

幅広い層の
人材登用
(世界中から
性別を超えて)

特区の
積極的活用
適切な
ゾーニング

関西全体
のみならず
国との協力
関係の構築

新交通
システム等
を活用した
渋滞対策
混雑対応

幅広い意見
を吸収する
仕組みの構築
(勝手連的な
動きを支援)

重要になるポイント

